（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	ケアホームげじょう　放課後等デイサービス			
○保護者評価実施期間	2025年　11月　4日　～　2025年　11月　21日			
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	１４件	（回答者数）	１３件
○従業者評価実施期間	2025年　11月　4日　～　2025年　11月　21日			
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	５名	（回答者数）	５名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年　2月　20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・医療的ケア児の受入れ（長期休み期間）	・利用者の状態に合わせた個別ケア ・看護師との連携 ・学校との情報交換などの連携 ・本人、保護者のニーズのすり合わせ	・医療面への知識獲得 ・複数人の看護師の獲得 ・他利用者との交流の場の設定
2	・発達支援プログラム	・数多くの課題活動提供 ・幅広い年齢層に合わせた課題準備と提供 ・特性に合わせた課題準備、提供	・課題内容のさらなる充実 ・改善、修理
3	・児童クラブや他事業との交流	・児童クラブや、生活介護、高齢デイサービス事業が併設されているため、日々の生活の中や季節の行事などで交流が図れている。	・児童クラブ利用者への障害への理解促進 ・生活介護やデイサービスとは利用時間がすれ違うため交流の時間は長期休みが主。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・職員の専門性	・定期的に内部、外部研修に参加しているが、障害特性などへの理解が不十分	・基礎的な障害理解への繰り返しの研修 ・ケース検討やグループ検討などの実施 ・アウトプットの機会を取り入れる
2	・外出や買い物支援などの機会が少ない	・外出の機会は長期休みのみ。夏休みは暑すぎて屋外での活動は取り入れられなかった。 ・買い物支援は人数が多すぎる場合は実施できなかった。	・長期休みはエアコンの効く屋内を活用し出かける。 ・学校の振替休日などを活用し人数の少ない日に実施する。
3	・身体を動かして遊べるスペースが少ない	・施設は新しく整備されているが、走ったりボール遊びをするスペースが確保されていない。 ・屋外も駐車スペースがメインとなっており危険。	・地域の体育館などのスペースを活用する。 ・散歩なども取り入れる